

平成27年度

社会福祉法人野木町社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人野木町社会福祉協議会

—平成27年度事業計画の重点施策への取り組み—

(1) 生活困窮者に対する総合的な支援体制の構築

生活困窮者自立支援法の施行に伴い、相談者の自立に向け、失業や経済的困窮、住居確保などの困りごとを抱えている方に対して、町で設置されている専門の相談員と連携を図りながら、問題解決や自立に向けた支援体制の構築に努めた。

(2) 介護保険サービス・介護予防施策の推進

介護保険サービスでは、利用者や家族、関係者と協働のもと、相談や支援につながる取り組みや利用者本位の良質な介護サービスの提供に努めた。また、介護予防施策においては、生活機能の低下がみられる高齢者に対し、介護予防事業への参加を促したり、参加修了者が継続的に予防を取組む場として、フォローアップ事業を実施した。今後は、地域の事情に応じた地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業を進めていく必要がある。

(3) ボランティア活動の普及・啓発と福祉教育の推進

地域福祉活動やボランティア活動を推進していくために、町ボランティア支援センター「きらり館」との連携を図りながら、各種養成講座・研修会などを開催した。また、福祉教育については、小・中学生対象のボランティアスクールの開催や福祉体験学習の支援など、次世代を担う子供たちに、福祉・ボランティアへの理解や関心を深めてもらえるよう推進した。

(4) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

『野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画』（計画期間 平成27年度～28年度）を一体的に策定するため、町と相互に連携を図った。初年度については、町民のニーズを把握するためのアンケート調査、自分たちが住んでいる地域で抱えている課題や日頃感じていることなどについて話し合う場として地域懇談会を実施した。今後は、アンケート調査の結果や地域懇談会などで出された課題を分析し、地域住民と関係機関・団体・社会福祉事業者・行政が連携して、地域の課題を解決していくための新たな支え合いの仕組みづくりを進めることとする。

【1】法人運営

本会の組織・事業・予算等の適正な運営を図るため、理事会及び評議員会・監査会を開催し、より効果のある地域福祉の推進に努めるとともに、事務事業の執行の適正を期した。

(1) 理事会について

第1回理事会（平成27年5月26日開催）		
議案	第1号	平成27年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会会計補正予算の承認を求めることについて
	第2号	平成26年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会事業報告の認定について
	第3号	平成26年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会会計決算の認定について
	第4号	平成26年度栃木県共同募金会野木町支会事務費会計並びに寄付金会計決算の承認について
	第5号	社会福祉法人野木町社会福祉協議会評議員の任期満了にともなう選任について

第2回理事会（平成27年6月1日開催）		
議案	第1号	社会福祉法人野木町社会福祉協議会長（代表理事）・副会長の選任について
	第2号	社会福祉法人野木町社会福祉協議会長職務代理者の指名並びに特別代理人の選任について
	第3号	社会福祉法人野木町社会福祉協議会評議員の一部選任について

第3回理事会（平成27年10月30日開催）		
議案	第1号	野木町社会福祉協議会長表彰並びに感謝状贈呈者の選考について
	第2号	野木町社会福祉協議会評議員の一部選任について
報告	第1号	平成27年度福祉講演会の開催について

第4回理事会（平成28年3月24日開催）		
議案	第1号	平成27年度野木町社会福祉協議会会計の専決処分事項の報告について
	第2号	平成27年度野木町社会福祉協議会会計補正予算について
	第3号	平成28年度野木町社会福祉協議会事業計画について
	第4号	平成28年度野木町社会福祉協議会会計収支予算について
	第5号	平成28年度栃木県共同募金会野木町支会事務費会計並びに寄付金会計収支予算について
	第6号	野木町社会福祉協議会評議員の一部選任について
	第7号	野木町社会福祉協議会における苦情解決の第三者委員の選任について
	第8号	野木町社会福祉協議会諸規程の改正について

(2) 評議員会について

第1回評議員会（平成27年5月27日開催）		
議案	第1号	平成27年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会会計補正予算の議決を求めることについて
	第2号	平成26年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会事業報告の承認について
	第3号	平成26年度社会福祉法人野木町社会福祉協議会会計決算の承認について
	第4号	社会福祉法人野木町社会福祉協議会理事並びに監事の任期満了にともなう選任について

第2回評議員会（平成28年3月27日開催）		
議案	第1号	平成27年度野木町社会福祉協議会補正予算並びに専決処分事項の報告について
	第2号	平成28年度野木町社会福祉協議会事業計画について
	第3号	平成28年度野木町社会福祉協議会会計収支予算について
	第4号	野木町社会福祉協議会理事の一部選任について
	第5号	野木町社会福祉協議会諸規程の改正について

(3) 監査会について

監査会（平成27年5月18日開催）	
内容	平成26年度野木町社会福祉協議会事業及び会計に関する監査について

(4) 会員増強について

社会福祉協議会の活動への理解を得ることに努めるとともに、会員の増強を推進した。

町社会福祉協議会会員募集実績(募集月間7月)(平成26年度実績 3,524,622円 100.5%)

会員内訳	会員数（世帯・事業所）	金額（円）
特別会員	44	57,000
普通会員	6,211	3,115,614
寄付	438	130,110
賛助会員	45	240,000
合 計		3,542,724

(5) 善意の寄付受入について

預託内容	件数（件）	金額（円）
金 品	25	536,771
物品（車イス他）	7	

【2】 地域生活支援活動

(1) ふれあい福祉総合相談

住民の日常生活上の課題に対応し、助言・援助を行い、また、安定した生活が営めるよう、住民福祉の増進に努めた。今後は、さらに相談所の周知を図るため広報活動に努める。

相談種別	開設曜日・時間	相談員	相談内容
心配ごと相談	毎月第1・3水曜日 10:00-12:00	民生委員児童委員 保護司・人権擁護委員	日頃の悩みごとなど 日常生活に関する相談
法律（弁護士）相談	奇数月第3木曜日 10:00-12:00	弁護士	財産・扶養・土地・金 銭貸借・賠償・離婚等 の問題に関する相談
介護相談	月～金曜日 8:30-5:15	介護関係職員	介護や介護保険（サー ビス）等に関する相談
ボランティア相談	月～金曜日 8:30-5:15	社協職員	ボランティア保険や社 会福祉支援活動等に関 する相談
生活資金・地域福祉 権利擁護相談	月～金曜日 8:30-5:15	社協職員	生活資金や日常金銭管 理に関する相談

【心配ごと相談】 開所回数 23回

相談内容	生計	住宅	家族	離婚・扶養	人権・法律	計（件）
来談件数	1	2	1	3	1	8

【法律相談】 開所回数 6回

相談内容	生計	住宅	離婚・扶養	医療	財産・相続	事故
来談件数	1	3	6	1	13	1
相談内容	近隣トラブル	その他				計（件）
来談件数	2	3				30

【介護・高齢者相談】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（件）
総合相談	13	26	9	17	16	10	12	18	17	16	5	19	178

相談員研修会の開催について

・【町心配ごと相談員研修会】

開催日	内 容	参加者数(人)
1月18日	『生活困窮者自立支援制度について』 講師 栃木県県南健康福祉センター 自立相談支援員 落合 直美 氏	8

・【県心配ごと相談員研修会】

開催日	内 容	参加者数(人)
3月16日	講義「地域住民の“心の拠り所”となろう！ ～心配ごと相談所相談員の役割について考える～」 ワークショップ「対決と調停」 講師 合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵 氏	1

(2) 日常生活自立支援事業（あすてらす）

高齢者や障がい者が利用契約型福祉社会の中で、社会的に不利益を被らないよう、その権利を擁護しながら地域で安心して自立した生活が送れるよう支援した。

【実施したサービス内容】

- ①福祉サービスの利用援助：福祉サービスの利用申込みや契約の代理・代行
- ②日常的金銭管理サービス：年金等受領、公共料金の支払い、預貯金の出し入れ代理・代行
- ③書類等預かりサービス：預金通帳・印鑑・各種証書の預かり

【サービス利用者数】 11名（高齢者9名、障がい者2名）

【生活支援員数】 登録者8名（実サービス提供担当者5名）

【サービス提供回数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数（人）	12	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
提供回数（回）	19	18	23	19	18	14	13	13	15	14	14	15	195

(3) 生活資金等の支援活動

①社会福祉金庫貸付資金（小口資金貸付）

低所得者に対し必要な資金の貸付けを行い、一時的・緊急的な経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活ができるよう支援した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
貸付件数（件）	1	1	1	8	6	9	4	1	0	1	8	1	41
償還件数（件）	8	5	7	3	5	6	8	9	8	3	7	10	79

資金の種類	貸付件数 (件)
生活一時資金	38
医療・介護一時資金	0
家屋修理一時資金	0
就学一時資金	0
その他の一時資金	3
合 計	41

②生活福祉資金の貸付

他の貸付制度が利用できない低所得者世帯や障がい者・高齢者世帯に対し、資金相談や援助指導を行った。

【相談件数】 21件

資金の種類	貸付件数 (件)
総合支援資金	0
福祉資金 (福祉費)	1
福祉資金 (緊急小口資金)	0
教育支援資金	0
臨時特例つなぎ資金	0
合 計	1

③行路援護者援助

行路援護者に対し、交通費の援助を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数 (件)	0	3	3	5	0	4	1	4	1	1	0	0	22

(4) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画を町と協働で策定するにあたり、町民のニーズを把握するためのアンケート調査・地域懇談会・策定委員会を開催した。

①住民を対象にアンケート調査・地域懇談会の開催

地域における生活課題や福祉課題及び地域福祉推進に係る町民のニーズを的確に把握するためアンケート調査並びに地域懇談会を開催した。

・アンケート調査

調査期間	9月16日～9月30日
調査対象	町在住20歳以上の町民
調査対象数	2,500人
調査内容	(1)あなたが知っていることについて (2)近所付き合いについて

	(3) 地域での生活について (4) 地域での防災について (5) 地域活動・ボランティア活動について
回収結果	1,269人 (50.8%)

・地域懇談会

開催日	該当区	会場	参加者数(人)
1月31日	新橋区	ホープ館	27
2月6日	丸林東区	丸林土地区画整理記念館	23
	若林区、佐川野区、川田区	佐川野上公民館	24
2月7日	丸林西区	丸林西会館	16
	野木区、野渡区	野木会館	22
2月13日	友沼区、潤島区	友沼公民館	17
	南赤塚区、中谷区	北斗自治会館	20
2月14日	松原区	松原コミュニティセンター	16
合 計			165

②策定委員会の開催

野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定するため、策定委員会を開催し、計画の検討を行った。

開催日	内 容	出席者数(人)
8月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・野木町地域福祉計画・地域福祉活動計画概要について ・町民アンケート調査票（案）の検討 ・今後のスケジュールについて 	21
12月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉を推進するための町民意識調査の結果について ・課題のまとめについて ①町全体の課題 ②地域の課題 ・地域懇談会について 	14

【3】 町民福祉活動の推進と連携・協働

(1) ボランティア関係機関との連携と活動基盤整備

町が設置するボランティア支援センター「きらり館」との連携を図るとともに、ボランティア活動が円滑に、継続的に展開されるよう、基盤の整備・情報提供を行った。今後も、安心してボランティア活動に参加・活動できる環境整備と情報提供の推進に努める。

①ボランティアルームの活用促進

活動の拠点として、学習、会合、活動、交流の場等として会場を提供した。

②ボランティア活動機材の整備と貸出し

各種ボランティア活動が、円滑・効果的に行えるよう、必要な機材の整備と貸出しをした。
(整備機材一覧)

資機材名	資機材名	資機材名
ロッカー	録音機	高齢者疑似体験装着具
パソコン	録音（集積）マイク	アイマスク体験具
点字板	ダビング機	車いす
点字プリンター	スピーチオ（活字文書読上装置）	段差解消スロープ
MD/CD ラジカセ	デイジー（CD 読み取り機）	プロジェクター・スクリーン

(2) ボランティア活動保険加入手続

ボランティア活動が安心して行えるよう、目的に応じた保険加入を促進し、加入の事務手続きを行った。

ボランティア保険種別	加入件数（件）	加入者数（人）
ボランティア活動保険	15	961
ボランティア行事用保険	25	3,537
福祉サービス総合補償	5	60
送迎サービス補償	2	8
ふれあいサロン傷害補償	1	4,080
合計	48	8,646

※活動中の事故報告 2件

(3) ボランティア団体等の活動支援

ボランティアサークル・団体・個人の活動の推進のため、活動を行う団体・個人の互いの連携を図り、効果的な活動ができるためのネットワークの場として組織運営を支援した。今後も、町ボランティア支援センターとの連携のもと社会福祉ボランティア連絡協議会の活動支援に努める。

開催日	内容	参加者数(人)
4月18日	全体会・全体研修会 ①全体会 ・平成26年度活動報告について（1年間のうごき） ・平成27年度事業計画について ・新役員（会長・副会長）の承認と委員の紹介について ②全体研修会 演題『いつも笑顔で 元気で 目標125歳！！』 講師 五家 英子氏、谷口 武芳氏	101
10月24日	ボランティア交流会 ・レクリエーション『楽しくフォークダンス』	65

10月8日	委員視察研修会 ・足尾銅山 ・日光田母沢御用邸	14
定例会の開催（第2木曜日／7日間開催） 各ボランティア団体の代表者及び個人ボランティアから構成（委員20名）され全体会・全体研修会、ボランティア交流会、委員視察研修会等について意見交換を行う		

社会福祉ボランティア連絡協議会の会員数（平成28年3月31日現在）

団体数	15団体	186名
個人ボランティア数		76名

（ボランティア団体）

No.	名称	活動内容	会員数 (人)
1	ともしびの会	ひとり暮らし高齢者宅へ弁当を届け友愛訪問（毎月1回）、食事会、お楽しみ会	4
2	手話サークル「虹の会」	聴覚障がい者との交流活動、手話学習、各種福祉関係事業（小中学校手話体験、講演等含）への参加協力	28
3	手話サークル「野和の会」	聴覚障がい者との交流活動、手話学習、各種福祉関係事業（小中学校体験含）への参加協力	12
4	朗読の会「のぎく」	町広報・社協情報誌、お知らせ版他を録音し、視覚障がい者に届ける活動、朗読の学習、福祉関係事業（小中学校体験支援含）への参加協力、施設での読み聞かせ活動	17
5	点友会「のぎ」	視覚障がい者との交流、点訳による情報提供活動、点訳学習、各種福祉関係事業（小中学校点字体験含）への協力	6
6	シルバー大OB会 野木支部	各種福祉関係事業への参加協力・研修	
7	太極拳「雲手」	各種福祉関係事業への参加協力、高齢者施設での交流活動	23
8	竹林ボランティア	竹林を整備し「竹の子」取りや「竹とんぼ」・「竹炭」など、竹を有意義に活用する活動	7
9	野木ニューモラルクラブ	高齢者福祉施設での奉仕活動、交流、各種福祉関係事業への協力	10
10	マンボラⅡ期会	各種福祉関係事業への参加協力、福祉施設での交流活動、学習会	9

11	五家英子とみんなで楽しく踊ろう会 野木ひまわり	福祉施設でのよさこい交流活動、町、各種福祉 関係事業への参加協力	13
12	のぎコスモス		19
13	YOSAKOI 桜		22
14	のぎ町童謡愛好会	福祉施設でのよさこい交流活動、町、各種福祉 関係事業への参加協力	
15	傾聴野木	福祉施設でのよさこい交流活動、町、各種福祉 関係事業への参加協力	16

ボランティア団体以外の活動一覧

No.	名 称	活動内容	会員数 (人)
1	配食ボランティア活動	社協事業「配食サービス」を支援し、ひとり暮らしの高齢者宅等に昼食のお弁当を届け、交流を図る活動	41
2	収集ボランティア活動	使用済資源（古切手、プリペイドカード、書き損じハガキなど）を収集整理して関係機関に送付し、発展途上国の福祉に役立つよう活動	
3	送迎ボランティア活動	自力での通学が困難な児童を自家用車で登下校の送迎をする活動	6
4	施設でのボランティア活動	町内福祉施設「虹の舎」・「森の舎」・「さくらデイサービス」・「セルフ花」などで趣味活動支援や話し相手などの活動をしながら交流を図る活動	
5	事業協力活動 HD体験学習支援活動	福祉事業への協力や町内小中学校やサマースクールでのハンディキャップ体験指導などで活動	

(4) 災害時における支援活動・災害ボランティアセンター設置に係る整備

台風 18 号等災害における被災地域や被災者支援に対し、職員の派遣やボランティアを募集し、ボランティア活動を行った。今後は、野木町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルをもとに、より現実的な行動がとれるよう努める。

・要援護者等（介護利用者含）への対応

日時	内 容
9月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・本会の介護サービス利用者宅への電話及び訪問にて安否確認 ・介護予防サービス利用者（要支援）のうち、避難指示区域在住者への安否及び避難状況を電話及び訪問にて確認 ・一部冠水により外出不可能者へ非常食を届ける

・避難者への対応

日時	内 容
9月10日	(1) 支援物資の提供 ・避難所への支援として非常食を町役場へ届ける (2) 炊き出し ・避難者の食事の確保のため炊き出し（おにぎり 250 食分）を行う 【協力者】 町赤十字奉仕団員 8名 町社会福祉ボランティア連絡協議会委員 2名

・災害見舞金・災害義援金の受付事務

日時	内 容
9月15日	(1) 災害見舞金 ・床上浸水被災者宅へ見舞金（10 件）を届ける (2) 災害義援金の受付 ・ホープ館内に募金箱を設置する（募金額 3,333 円）

・近隣市町への援助活動

内 容	
(1) 栃木県・市町社会福祉協議会における災害時支援に関する協定により本会の職員を派遣	
9月12日	・小山市災害ボランティアセンター 2名
9月13日	・小山市災害ボランティアセンター 2名
9月14日	・小山市災害ボランティアセンター 1名
9月18日	・小山市災害ボランティアセンター 3名
9月23日	・鹿沼市災害ボランティアセンター 1名
(2) 常総市災害支援のボランティア活動	
10月3日	【参加者】 一般町民（町災害ボランティア登録者含） 8名 本会職員 4名

(5) ボランティア講座の開催

地域におけるボランティア活動の理解と活動への提供として、各種養成講座を開講し活動への参加の促進を図った。

①福祉（手話・朗読）講座

講師 加瀬 明美氏、朗読の会「のぎく」

講座名	開催日	内 容	受講者数 (人)
手話講座 「初心者向け」	9月5日	伝えあってみよう 日常の動き等を表現	5
	9月12日	自己紹介をしよう 名前、手話と指文字	5

	9月19日	家族を紹介しよう 誕生日、数字の表し方	5
	9月26日	趣味は？ 表情と手の動きで気持ちを表現	4
	10月3日	まとめ（伝えあうたのしさ） 手話サークルの人と交流	5
朗読講座 「初心者向け」	9月11日	朗読のための呼吸法	6
	9月18日	正しい発声・発音	6
	9月25日	声に出して読んでみよう	6
	10月2日	表現技術	6
	10月9日	伝わる朗読	6

②傾聴ボランティア養成講座

講師 一般社団法人社会福祉士事務所「にじみる」 高田 美保氏

開催日	内容	受講者数(人)
10月16日	『聴くコミュニケーションの基本』 ・講義とプチワーク／グループワーク	16
10月23日	『ちょっと体験コミュニケーションの氷山モデル』 ・講義／グループワーク	13

【4】 福祉教育の推進活動

学校における福祉教育、ボランティア学習の推進を図るために、町内の小中学校7校をボランティア活動普及校に指定するとともに関係者との連携も図った。また、学童・生徒に対し福祉・ボランティア活動への理解や関心を高めるため各種ボランティア講座を開講した。今後も、各小中学校との連携のもと福祉教育の推進として学童・生徒のボランティア活動普及事業の充実と地域住民への情報提供に努める。

(1) ボランティアサマースクール・小学生チャレンジスクール

【協力】手話サークル「虹の会」「野和の会」／朗読の会「のぎく」／点友会「のぎ」／宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ 小倉 克洋 氏／
栃木県共同募金会 池田 秀昭氏／日本赤十字社栃木県支部 柏崎 章子氏他／
NPO 法人チャレンジド・コミュニティ 佐々木 清美氏／竹とんぼの会／
野木町社会福祉ボランティア連絡協議会委員

①ボランティアサマースクール

開催日	内 容	受講者数 (名)
1 日 目 7月27日	・ハンディキャップ体験 (車椅子、アイマスク、高齢者疑似) ・福祉講座(手話・朗読・点字の学習)	高校生 4
2 日 目 7月28日	・交流活動 サービス利用者宅	高校生 2
3 日 目 7月29日	・施設交流活動 新橋児童館	高校生 4
4 日 目 7月30日	・施設交流活動 社会福祉法人 パステル	高校生 2
5 日 目 7月31日	・世代間交流 (合同プログラム) 竹細工づくり (器・箸づくり) 流しそうめんとバーベキュー	高校生 4

②小学生チャレンジスクール

開催日	内 容	受講者数 (名)
7月28日	・ハンディキャップ体験 (車椅子、アイマスク、高齢者疑似) ・うしさんとバルーンアート	38
7月29日	・福祉講座(手話・朗読・点字の学習) ・共同募金についての学習 ・地域に設置する募金箱作り	38
7月30日	・日赤倉庫見学 ・救急手当について ・車いすバスケットボール体験 (実技、講話)	38
7月31日	・世代間交流 (合同プログラム) 竹細工づくり (器・箸づくり) 流しそうめんとバーベキュー	38

(2) Oneday ボランティアスクール

【協力】日本赤十字社栃木県支部 柏崎 章子氏

NPO 法人チャレンジド・コミュニティ 佐々木 清美氏

開催日	内 容	受講者数 (人)
8月7日	・日赤倉庫見学 ・救急手当について ・車いすバスケットボール体験 (実技、講話)	中学生 17

(3) 学童・生徒のボランティア活動普及事業

①協力校事業

協力（指定）校	野木中学校、野木第二中学校、友沼小学校、野木小学校、佐川野小学校、南赤塚小学校、新橋小学校（全7校）
実施した主な活動内容	空き缶回収／一円募金／エコキャップ回収／車いす体験／学校行事の高齢者招待／文化祭等の福祉活動／高齢者・障がい者福祉施設体験／クリーン活動／ふれあい活動／福祉活動の研究発表会／点字・手話の学習／伝承あそび／その他

②協力校福祉体験講座への参加（再掲）

小学生チャレンジスクール	友沼小学校	5人
	野木小学校	3人
	佐川野小学校	1人
	南赤塚小学校	10人
	新橋小学校	19人
Oneday ボランティアスクール	野木中学校	7人
	野木第二中学校	10人

③協力校事業連絡会議の開催

開催日	内 容	参加者数（人）
6月16日	・平成27年度事業計画について 野木町社会福祉協議会の福祉教育事業について ・各学校における福祉教育の計画について	11
11月12日	・地域福祉新聞について	11
2月2日	・地域福祉新聞（校正）について	11

④地域福祉新聞（小中学生版）の発刊

各学校におけるボランティア活動や福祉教育の取り組み等について、地域福祉新聞を発行し、町内全世帯に配布した。

発行日	内 容
2月25日	・各協力校で行われている福祉教育事業やボランティア活動 ・福祉教育に携わるボランティアサークルの方の感想 ・ボランティアサマースクール、小学生チャレンジスクール、Oneday ボランティアスクールの紹介

⑤教育機関（学校）における福祉教育への支援活動

【協力】野木町社会福祉ボランティア連絡協議会

開催日	内 容	場 所
6月15日	手話体験学習支援（4年）	佐川野小学校
6月16日	点字体験学習支援（4年）	佐川野小学校
6月18日	ハンディキャップ体験学習支援（4年）	友沼小学校
6月29日	ハンディキャップ体験学習支援（4年）	佐川野小学校
9月5日	点字体験学習支援	野木第二中学校
10月24日	「文化祭」手話体験学習支援（4年、保護者）	友沼小学校
10月26日	手話体験学習支援（4年）	野木小学校
10月27日	点字体験学習支援（4年）	野木小学校
11月16日	手話体験学習支援（小・中学校の先生）	野木小学校
11月27日	手話・点字体験学習支援（4年）	南赤塚小学校
12月2日	人権集会（人権講演会）	南赤塚小学校
12月7日	人権集会（人権講演会）	友沼小学校
1月30日	手話教室学習支援（小～高校生、保護者）	あかつか児童センター

【5】 当事者の社会参加と在宅生活支援

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、各種在宅福祉サービスの整備・充実を図った。特に各事業における多くの協力者（ボランティア）の方の支援を受け事業が円滑に進行された。

（1）ひとりぐらし高齢者の交流会の開催

町内在住65歳以上のひとりぐらし高齢者を対象に、民生委員児童委員・ボランティアの協力のもと、社会参加、互いの交流を図った。

開催日	場 所	参加者数・内容等
6月1日	出流山 塚田歴史伝説館	50人 協力（町民生委員児童委員5人）
2月24日	ホープ館 （野木町老人福祉センター）	62人 協力（ボランティア5人） ・「笑う門には福来る～笑って健康寿命を延ばしましょう～」 高岩 初枝氏 ・「フラダンス」 トーチジンジャー ・「ウクレレ演奏」 唄うウクレレ

(2) ふれあいサロン事業／ふれあいサロン支援事業

地域における高齢者等が、住み慣れた地域の中で孤立することなく、生きがい活動をおし、元気に安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い・助け合い活動のもと、日常的なふれあいや交流を行う場づくりの推進を目的とし、サロンの設置及び地域における自主的運営を担う組織・団体に対し助成・支援を行った。さらに、小地域におけるサロンの実施の普及を図るべくサロンの立ち上げのための広報活動・担い手の発掘等地域理解の推進に努める。

サロン名	会 場	開所数 (回)	延参加者数 (人)	主な内容
松原サロン	松原第二 コミュニティセンター	47	568	地域の方（高齢者等）が気軽に集い、おしゃべりやお茶会で楽しいひと時を過ごす。 【体を動かす】 ・軽体操・ラジオ体操・散歩 ・ボール運動・柔軟運動 ・太極拳・ストレッチ・お手玉 他 【レクリエーション】 ・フォークダンス・歌クイズ ・輪投げ・ダーツ・マジック ・茶会・川柳朗読・踊り・歌 ・早口言葉他 【カルチャー】 ・体の講話・野菜作りの話 ・保健師の話・施設見学 ・口腔、食生活の話他 【ものづくり】 ・折り紙・小物づくり ・クッキング他 【健康づくり】 ・健康チェック （血圧測定・健康相談他）
丸林サロン	丸林東土地区画 整理記念会館	47	576	
野渡サロン	野渡 コミュニティセンター	25	261	
潤島サロン	潤島 コミュニティセンター	36	509	
野木サロン	野木会館	22	288	
佐川野サロン	佐川野上公民館	22	243	
中古屋サロン	中古屋 コミュニティセンター	26	234	
新橋西サロン	新橋西 1 集会所	25	327	
新橋東サロン	新橋東集会所	23	428	
丸林西サロン	丸林西会館	24	278	
川田サロン	川田 集落センター	12	140	
ひふなサロン	野木 1-2 集会所	22	110	
北斗サロン	北斗自治会館	20	132	
□各サロン会場により特色ある季節行事や合同行事等を実施				

(3) 世代間交流事業

季節行事やレクリエーションをとおして高齢者と園児との世代間交流を図った。

開催日	内容	参加者	場所
11月4日	高齢者・園児との お楽しみ交流事業	野木幼稚園児 老人クラブ会員 18人	野木幼稚園
2月3日	高齢者・園児との お楽しみ交流事業	野木幼稚園児 老人クラブ会員 15人	野木幼稚園

(4) 老人レクリエーション大会・ペタンク大会の開催

スポーツ・レクリエーション等をとおして高齢者の健康増進と社会参加、互いの交流を図った。

①【第36回老人レクリエーション大会】

開催日	内容	参加者数(人)	場所
10月1日	輪投げ グランドゴルフ 玉入れ	294	丸林中央公園

②【第11回老人ペタンク大会】

開催日	内容	参加者数(人)	場所
5月21日	ペタンク	92	丸林中央公園

(5) 配食サービス事業(友愛訪問)

ひとりぐらし高齢者等に配食サービス(お弁当宅配)を実施し、安否確認及び身体的・精神的負担の軽減を図った。

【配食方法】 配食ボランティアの協力により弁当を宅配、安否確認を行う。

【配食回数】 毎金曜日 月4回(昼食弁当)

【配食協力者(ボランティア)人数】 44人

【利用者数・配食数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数(人)	42	42	44	44	43	46	50	45	46	45	45	45	
配食数(食)	153	156	162	160	121	154	180	166	170	167	173	166	1,928

(6) 生活支援事業(訪問介護)

介護保険で、自立と認定された方に、訪問介護員を派遣し、家事等の援助及び相談等を行った。

【利用者数・派遣回数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数(人)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
派遣回数(回)	10	5	8	10	8	9	8	7	8	8	5	6	92

(7) 外出支援サービス事業

一般の交通機関を利用することが困難な高齢者の方で、常時車いすを使用している方にリフト付車両の利用を提供し利用者の居宅と社会福祉施設又は医療機関等の間を送迎することにより、在宅福祉の充実を図った。

【利用者人数】 17人

【利用者数・移送回数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数 (人)	4	4	4	6	4	5	6	5	3	5	3	5	98
移送回数 (回)	4	11	10	11	6	10	11	9	6	5	5	10	

(8) 福祉機器（車いす）貸出事業

歩行等が困難で車いすを必要とする方の日常生活の便宜を期するため、車いすを貸出した。

【貸出件数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
貸出件数 (件)	6	3	2	7	9	3	5	5	5	2	2	7	56

(9) 障がい児者交流等事業

障がい児・者の生活や社会参加、交流、生きがいを支援するため、町心身障害児者父母の会、町身体障害者福祉会との協働により、各種事業を実施した。

開催日	内容	参加者数 (人)	場所
8月22日	レクリエーション教室	15	富岡製糸場 田園プラザ
12月24日	クリスマス会	7	買い物（古河市内） 旬おかさと
3月17日	お楽しみ会	5	菊寿し

開催日	内容	参加者数 (人)	場所
9月27日	栃木県障害者スポーツ大会 (砲丸投)	1	県総合運動公園

(10) 視覚障がい者朗読テープの作成と貸出し

朗読ボランティアグループ「のぎく」の協力により、広報誌等をテープやデージーCDに録音貸出し、視覚障がい者の日常生活の便宜を図るため、情報提供の支援を行った。

内容	利用者数 (人)
町広報誌、お知らせ版、社協情報誌、その他世帯配布文書等の録音テープ・デージーCDの貸出	2

【6】 居宅介護サービス事業の推進（介護保険・障害者総合支援法）

介護保険法に定める「居宅介護支援事業」「訪問介護事業」「予防訪問介護事業」「地域包括支援センター」「通所型介護予防事業」「男の家庭科教室事業」及び障害者総合支援法に定める「居宅介護事業」を実施し、サービスを提供した。

（1）指定居宅介護支援事業

介護利用者が可能な限り自立した日常生活が営めるよう、介護保険の利用をサポートし、介護サービスの利用に関するケアマネジメントを行い、また、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成した。

【介護支援専門員数】 3人

【居宅サービス計画（ケアプラン）作成件数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
作成件数（件）	80	78	86	82	83	79	79	81	83	80	80	80	971
【要介護認定調査実施件数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
作成件数（件）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3

（2）指定訪問介護事業

要介護状態にある高齢者・要支援状態（予防）にある高齢者が、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、各個人の要介護度と心身の状況に応じた家事援助・身体介護のサービスを提供した。

【訪問介護員数】 6人

【訪問介護サービス提供回数（介護）】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数（人）	12	11	11	12	11	12	11	11	11	13	13	13	
提供回数（回）	138	143	157	176	173	152	161	181	179	188	193	183	2,024
【訪問介護サービス提供回数（予防）】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数（人）	10	11	12	13	11	13	13	11	12	12	12	12	
提供回数（回）	52	60	63	58	44	54	56	48	49	50	51	53	638
【訪問介護サービス提供回数（自費）】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
提供回数（回）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

(3) 障害者福祉居宅介護事業

日常生活に支障のある障がい者に対し、地域で利用者が自立して生活できるよう家事や外出時の介護など日常生活を支援した。

【サービス提供回数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数(人)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
提供回数(回)	19	18	20	21	18	0	0	0	0	0	0	0	96

(4) 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳のあるその人らしい安定した生活を継続できるよう支援するため、総合相談支援事業、ケアマネージャー支援、予防給付対象者の介護予防支援計画作成等を行った。

【専門職員数】 6人

社会福祉士	2人
保健師	1人
主任介護支援専門員(介護支援専門員含)	3人

①総合相談支援

地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関・制度・サービスに繋ぎ、継続的に支援するなど総合的な相談に応じた。

【相談状況】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実態把握	3	2	1	2	4	4	3	3	1	0	0	1	24
総合相談	13	26	9	17	16	10	12	18	17	16	5	19	178
認知症相談	4	2	2	1	1	1	2	3	3	4	5	5	33
権利擁護相談	0	1	1	0	0	0	0	3	2	0	1	0	8
虐待相談	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	4
介護認定申請等	3	7	7	2	3	0	8	3	1	1	8	1	44
福祉用具住宅改修	4	5	4	1	3	5	1	1	4	0	2	2	32
関係機関への連絡等	183	181	192	202	191	197	193	199	201	205	202	224	2,370
見守り支援	21	12	28	5	5	6	14	24	6	0	14	6	141
その他	21	16	22	19	33	31	23	25	23	17	15	3	248
件数(件)	252	253	266	250	256	254	257	279	259	243	252	261	3,082

②介護支援専門員定例ケア会議の開催

開催日	内 容	参加者数 (人)
5月21日	講話会「自宅での終末期を支える」 講師 つるかめ診療所 医師 鶴岡 優子氏	34
8月28日	講話及び情報交換会 「支援する側のメンタルヘルスについて」 講師 公益社団法人介護労働安定センター ヘルスカウンセラー 岡本 由利子氏	11
11月19日	情報交換会 「事例を通して、地域ケア会議の機能を知る」 グループワークにて実施	12
2月18日	説明会及び情報交換会 「高齢者に多い心疾患について」 講師 木村医院 院長 木村 徹氏	12

③指定介護予防支援事業（予防給付ケアマネジメント業務）

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用を行うことができるように、介護予防サービス事業者等と連絡・調整を図り、プランを作成した。

【介護予防支援件数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
作成件数 (件)	181	188	196	192	185	186	189	196	201	204	202	203	2,323

④通所型介護予防事業（フォローアップ事業含）

二次予防事業対象者が要介護状態等になることを予防するため、介護予防教室（運動器機能向上、口腔機能向上）の案内をするとともに、教室を開催した。今後は、二次予防事業参加対象者数に比べ、参加人数が少ないので、さらに周知と理解に努める。

【対象者人数 443名】

【実施回数状況】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者人数 (人)	/	/	14	14	14	22	22	22	11	11	11	/	/
利用者延人数 (人)	/	/	54	65	35	47	59	54	17	14	19	/	364
実施回数 (回)	/	/	4	4	4	6	6	6	2	2	2	/	36

⑤男の家庭科教室事業

高齢者の介護予防を目的に、様々な献立の調理方法等を学び家庭でも実践できるよう、料理教室を開催した。

開催日	内容	参加者数(人)	場所
9月30日	《学び編》 栄養バランスの良い食事について学ぼう！ 味噌汁の塩分チェック	11	野木町公民館
11月20日	《応用編》 食材から調理するメニューを考えよう！	12	野木町公民館
12月4日	《実践編》 メニューを実際に作ってみよう	14	野木町公民館

⑥安全・安心見守りネットワーク事業

町の実施する見守りネットワーク事業に係る事業を協働実施し地域包括支援センターの事業に係る役割を担った。今後は、地域への周知徹底と啓発活動、特に見守りが必要な要援護者を地域・関係機関等への協働による把握に努める。

地域包括支援センターでは、下記の内容を担い実施した。

- 1) 要援護者・協力員・支援員の新規登録、変更、辞退の受付
- 2) 要援護者と協力員とのマッチング（組み合わせ紹介）
- 3) 協力員・支援員からの相談対応
- 4) 協力員・支援員からの活動状況報告（年1回）
- 5) 次年度のボランティア活動保険の手続き

開催日	内容	参加者数(人)	場所
6月27日	情報交換会	14	町保健センター
8月3日	・見守り協力員活動におけるアンケート について	7	川田集落センター
11月12日		7	中妻公民館
12月12日	・災害時支援員活動について	23	北斗自治会館
2月10日	情報交換会 ・見守り協力員活動について ・災害時支援員活動について	7	若林集落センター

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区名	要援護者 (人)			協力員 (人)		
	見守り	災害時	見守り・災害時	見守り	災害時	見守り・災害時
新 橋	2	49	13	33	50	56
友 沼	7	3	3	4	16	28
丸林西	5	25	16	10	11	32
丸林東	0	6	3	3	0	5
野 渡	1	0	1	3	0	4
松 原	3	13	12	10	17	29
潤 島	1	17	10	15	13	21
佐川野	2	11	2	7	6	5
川 田	0	3	3	4	7	4
南赤塚	5	17	7	13	15	24
若 林	2	13	1	0	7	4
中 谷	1	5	1	4	10	16
野 木	0	18	15	11	20	19
合計	29	180	87	117	172	247
	296			536		

【7】 施設管理・経営

高齢者福祉の増進のため、事業の実施と施設機能の充実・環境の整備など利用の促進と適切な管理運営に努めた。

(1) 老人福祉センター事業

町内に在住する60歳以上の方を対象に健康保持・増進と文化教養の向上を図るため各種事業を行った。

生きがい講座 (ちぎり絵講座)													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開講回数 (回)	/	/	2	2	2	2	2	2	2	/	/	/	14
受講者延人数 (人)	/	/	18	15	16	14	13	10	14	/	/	/	100
生きがい講座 (パッチワーク講座)													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開講回数 (回)	/	/	2	2	2	2	2	2	2	/	/	/	14
受講者延人数 (人)	/	/	42	38	36	31	32	36	35	/	/	/	250

生きがい講座（竹細工講座）													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開講回数（回）			1			1	1	1	1				5
受講者延人数（人）			6			7	5	5	8				31

健康体操教室													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開講回数（回）			3	4	3	3	4	4	4	4	3		32
受講者延人数（人）			84	97	67	71	83	99	80	76	60		717

（２）老人福祉センター利用者数等 別表による。（P28参照）

【８】 社会福祉の啓発・情報提供と表彰・感謝

社会福祉活動の理解と関心を高めるため、活動の紹介や情報を提供し、地域住民が共に福祉やまちづくりについての理解や関心を得るための啓発活動を行った。

（１）社協情報誌の発行とホームページの開設

①社協情報誌

号数	発行日	内 容
105号	4月23日	平成27年度事業計画・予算、ホープ館講座のお知らせ、ふれあい福祉総合相談のお知らせ、赤十字奉仕団員募集のお知らせ、福祉サービスの紹介、老人福祉センターからのお知らせ、各種ボランティア養成講座予定、第1回ひとりぐらし高齢者の交流会のお知らせ、善意の寄付他
106号	6月25日	平成26年度事業・決算報告、ボランティア全体会・全体研修会の報告、各種ボランティア講座募集、男の料理教室参加者募集、ふれあい福祉総合相談のお知らせ、善意の寄付他
107号	10月29日	平成27年度社協会員・日赤社員実績報告、ボランティアサマースクール・小学生チャレンジスクール実施報告、新橋区高齢者対策検討会の概要、野木町安全・安心見守りネットワーク・野木町ふれあいサロン、男の料理教室参加者募集、ふれあい福祉総合相談のお知らせ、平成27年度福祉講演会のお知らせ、善意の寄付他
108号	1月28日	平成27年度福祉講演会実施報告、平成27年度赤い羽根共同募金実績報告、街かどカフェすまいる、ボランティア募集、ボランティア活動保険のお知らせ、ふれあい福祉総合相談のお知らせ、第2回ひとりぐらし高齢者の交流会の案内、善意の寄付他

②地域福祉新聞（再掲）

発行日	学校名等	記事内容
2月25日	友沼小学校	・アイマスク体験、車いす体験 高齢者疑似体験、手話体験
	野木小学校	・こもればの舎
	佐川野小学校	・総合的な学習（高齢者疑似体験、車いす体験、点字体験、手話体験、アイマスク体験） ・佐川野っ子祭り 缶ぽっくり作り、おり紙作り、お手玉作り
	南赤塚小学校	・総合的な学習の時間（手話体験、点字体験） ・人権集会の講話 ・小学生チャレンジスクール
	新橋小学校	・人権ビデオ『桃色のクレヨン』を見て ・昔の暮らし ・伝統文化体験
	野木中学校	・古紙回収 ・文化祭、高齢者接待 ・虹の舎、和太鼓 ・募金活動
	野木第二中学校	・ひまわり荘 ・Oneday ボランティアスクール ・輝光祭ひまわり荘接待
		・手話サークル「虹の会」、点友会「のぎ」、朗読の会「のぎく」 ・ボランティアサマースクール、小学生チャレンジスクール、Oneday ボランティアスクールの紹介

③ホームページ

【ホームページアクセス件数】													
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数（件）	204	174	211	316	243	615	264	179	691	640	440	204	4,181

（2）福祉講演会の開催

開催日	内容	来場者数	場所
12月13日	◎式典 感謝状の贈呈 12団体 ◎講演会 「生きている幸せを感じて ～奇跡の生命と共に生きた8年8ヶ月～」 講師 道志 真弓氏	154名	野木エニスホール (小ホール)

【9】 団体活動支援・協力

(1) 福祉団体事務局

各種福祉団体事務を担当し、福祉活動の推進と団体組織の強化、事業の支援に努めた。

団体名	主な事務・事業支援内容
野木町老人クラブ連合会	スポーツ、レクリエーション、教養活動、社会奉仕活動等を通しての健康づくりや生きがいづくりの場の推進を支援した
野木町身体障害者福祉会	身体障がい者の社会参加を促進するために、研修やスポーツ大会等の行事に参加し、障がい者の親睦・交流を図った
野木町心身障害児者父母の会	心身障がい児（者）及びその家族を対象に療育・学習活動を推進するとともに、会員相互の親睦を図った
野木町赤十字奉仕団	災害時の炊き出し訓練、救急法の習得、高齢者等支援のための健康生活支援講習の普及など、地域における奉仕活動の推進を図る活動を支援した
野木町社会福祉ボランティア連絡協議会（団体・個人含）	活動者相互の交流や情報交換の場の提供やふくしのつどいなどの啓発事業の開催を通してボランティア活動推進の支援に努めた

(2) 日本赤十字活動と共同募金活動

日本赤十字社野木町分区、栃木県共同募金会野木町支会事務を担当し、それぞれの社員募集及び募金を行った。

日本赤十字社社員募集実績（募集月間5月）（平成26年度実績 3,243,983円 100.2%）

社員内訳	件数（件）	金額（円）
特別社員	9	19,000
一般社員	6,090	3,059,350
寄付	618	170,844
合計		3,249,194

赤い羽根共同募金運動実績（運動月間10月）（平成26年度実績 2,923,093円 101.0%）

募金種別	協力数	金額（円）
世帯募金	6,777世帯	2,665,415
街頭募金（10月4日実施） 協力 栃木県第29団ガールスカウト	2ヶ所	45,722
職域募金	2ヶ所	6,825
法人募金	25社	179,000
設置募金箱	9ヶ所	48,369
イベント募金	1ヶ所	7,486
利息		124
合計		2,952,941

【10】 公共交通事業

公共施設、医療機関等への外出が容易にできない町民の交通手段を確保するため、利用者の要求に応じて運行する乗合タクシーの運行運営を受託した。

(1) デマンドタクシー利用者数等 別表による。(P 29参照)

【11】 その他

(1) 不要入れ歯等貴金属リサイクルの国際協力支援

(2) ペットボトルキャップの国際協力支援 (ワクチン還元) 870 kg

(3) 使用済み切手収集の国際協力支援

平成27年度 野木町老人福祉センター利用者数及び利用料収入状況報告書(平成27年4月～平成28年3月)

	開所日数 (日)	利用者総数 (人)	無料者数 (人)	有料者数 (人)	利用料金額 (円)	有料利用者の内訳(人)				1日平均 利用者数 (人)	利用団体数
						町内者		町外者			
						一般	小中学生	一般	小中学生		
4月	25	2,645	2,561	84	8,300	63		21		106	184
5月	27	2,903	2,779	124	10,700	89		35		108	198
6月	30	3,348	3,250	98	13,700	56		42		112	221
7月	30	2,959	2,742	217	10,700	74	114	29		99	201
8月	31	2,494	2,378	116	6,200	94		22		80	180
9月	27	2,753	2,592	161	4,800	70	65	26		102	207
10月	30	3,036	2,942	94	12,900	53		41		101	224
11月	28	2,804	2,689	115	12,700	73		42		100	214
12月	27	2,597	2,441	156	11,000	58	62	36		96	197
1月	27	2,765	2,676	89	10,000	57		32		102	188
2月	28	2,911	2,810	101	7,000	75		26		104	212
3月	29	2,805	2,700	105	4,500	92		13		97	223
合計	339	34,020	32,560	1,460	112,500	854	241	365	0	100	2,449

1 登録者・利用者実人数(地区別・男女別)(平成21年度～平成27年度)

区分	友沼	松原	新橋	野木	野渡	南赤塚	中谷	丸林東	丸林西	潤島	若林	佐川野	川田	フレシオン	合計
登録者数	62	98	154	53	44	64	10	118	100	53	29	38	30	4	857
	83	164	234	78	72	87	20	177	139	103	41	76	45	7	1,326
合計	145	262	388	131	116	151	30	295	239	156	70	114	75	11	2,183
利用者数	11	29	49	18	14	20	3	33	23	10	12	12	10	1	245
	37	78	131	41	40	41	7	98	79	55	20	32	21	3	683
合計	48	107	180	59	54	61	10	131	102	65	32	44	31	4	928
利用率	17.7	29.6	31.8	34.0	31.8	31.3	30.0	28.0	23.0	18.9	41.4	31.6	33.3	25.0	28.6
	44.6	47.6	56.0	52.6	55.6	47.1	35.0	55.4	56.8	53.4	48.8	42.1	46.7	42.9	51.5
合計	33.1	40.8	46.4	45.0	46.6	40.4	33.3	44.4	42.7	41.7	45.7	38.6	41.3	36.4	42.5

運行日数	1,531
利用者数	51,612
平均/1日	33.7
登録者数	2,183

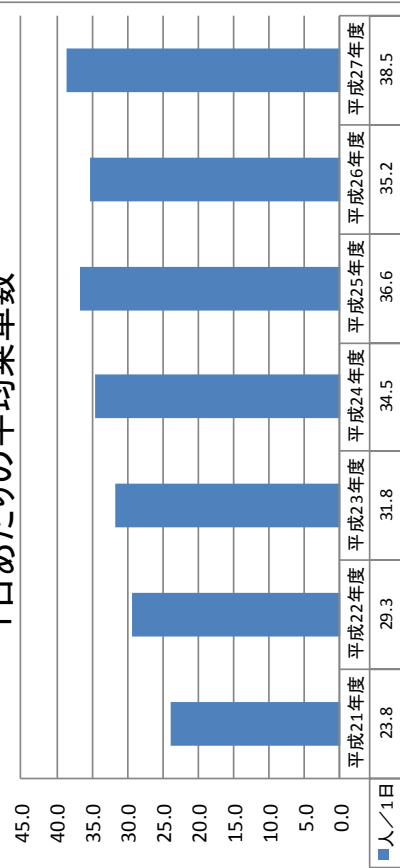
更新日: H28.3.22	(デマンド)
更新日: H28.3.14	(町)
登録者: 死亡者数	171
登録者: 転出者数	102

登録世帯数	1,302
-------	-------

2 月別利用者数・登録者数(平成27年度)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
運行日数	21	18	22	22	19	17	21	19	19	19	20	22	239
利用者数	769	648	922	919	722	722	755	696	719	713	760	854	9,199
平均/1日	36.6	36.0	41.9	41.8	38.0	42.5	36.0	36.6	37.8	37.5	38.0	38.8	38.5
登録者数	6	11	11	5	13	17	13	18	10	11	14	15	144
シルバーカー持込者数	20	15	8	8	3	6	3	5	6	6	12	7	99
利用世帯数													416

1日あたりの平均乗車数



年度別登録者・利用者

